

会長退任のご挨拶 会長 鐘ヶ江秀彦……………第5面

1. 2021年春期全国大会（JASAG2021S, オンライン）参加者募集

皆様、あと3週間でJASAG春期大会です。

目下東京都下が緊急事態宣言であり、その他の道府県でも新型コロナウイルスが猛威を振るっております。オンライン開催ですが、オンラインでもできることはありますよ！ISAGAに基調講演を依頼し、ゲーミングの夕べも行います。参加にあたってはPeatixでチケットの購入が必要です。どうぞよろしくお願ひします。

1. 大会テーマ

「ポストコロナ時代のゲーミングシミュレーション」

2. 開催日時

2021年5月29日（土）13:00-18:30

（16:00-17:00 総会）

（17:00-18:30 ゲーミングの夕べ）

2021年5月30日（日）09:00-17:00

うち09:00-10:30をISAGAセッションとし、外国人講師による講演とディスカッションを計画しています。

*Zoom上で2チャンネルで開催

*総会は京都周辺に実際の場所を設定しますが極力書面での意思表示をお願いします。

3. 参加者

すべての会員

* 非会員は筆頭著者にはなれません。

* 非会員の価格は1000円増しとなります。

* 研究部会は年に1回の発表または論文投稿が求められていますので、部会セッションの開催をお勧めします。今回発表しない部会は秋期大会での発表、または論文誌への投稿が求められます。

4. オンライン参加について

- a) Zoom によるオンライン中継を行います。
- b) 対面開催と同等の位置づけで、アブストラクト査読と予稿集への掲載があります。
- c) 総会のため場所を設けますが、セッションの映写を伴うハイブリッド開催は行いません。

5. 参加費用・登録

オンライン参加

会員一般事前 3,000 円

会員学生事前 2,000 円

非会員 各会員からの 1,000 円増し

キャンセルポリシー

システムの都合上受けられません。ただし参加費を納入された方については、開催後一定期間動画にアクセスすることができます。

参加申し込みはこちらからどうぞ！

<https://jasag2021s.peatix.com/>

6. 今後の日程

5月14日（金）まで 原稿締め切り 直ちに国際文献社にて製版

5月29日（土）本番

7. 発表のお申し込み

締め切りしました。

8. 参加のお申し込み（チケットご購入が必要です）

*上記の通り開催ご一定期間動画を本大会登録者に限定公開いたします。セッションの録画と限定公開をご承諾の上、お申し込み下さい。

**なお、大会領収書の発行については、こちらをご覧ください。

<http://jasag.org/wp-content/uploads/2020/11/9df127bc5cf989fd2edc3da9b4249149.pdf>

9. 運営組織

組織委員長 浜田良樹（旭川工業高等専門学校）

副委員長 金子友海（北海道科学大学）

委員 在間敬子（京都産業大学）

委員 吉田昌幸（上越教育大学）

委員 小林重人（札幌市立大学）

委員 小山田晋（北海道大学）

2. 総会について

<第16回(2021年度 第1回)総会>

日時：2021年5月29日(土) 16:00-17:00

場所：京都大学 吉田キャンパス 総合研究2号館 3階 経営管理大学院 大演習室1

〒606-8501 京都府京都市左京区吉田本町

(オンラインでのオブザーバ参加については、別途ご連絡いたします)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の継続に伴い、昨年度に引き続き、今年度の総会も最小限の規模で実施する(オンライン開催の春期全国大会中)こととなりました。

本対応にあたり、正会員からのご質問を事前にサイボウズにて受け付けます(総会1週間前までの5月21日まで)。つきましては、全会員に配布しているサイボウズID・パスワードにてログインいただき、掲示板をご確認ください。なお、サイボウズID・パスワードは、昨年度5月、それ以降にご入会された会員には入会の次の月にメールにて配布しております。

正会員の皆様におかれましては、「出欠届け」ならびに「書面表決もしくは委任状」のご提出をお願いいたします。なお、総会資料はサイボウズ等の説明書を同封して、正会員へご登録されております住所宛にお送りしておりますので、ご確認ください(2021年4月27日発送)。

3. 研究部会の公募

JASAGでは年2回の全国大会に加えて常設の研究部会を設置しています。これは、主査たる会員がテーマを掲示して全会員に対して参加を呼びかけ、参加希望者とともに研究会を開催するというものであり、2020年度には9の部会が活動していました。このたび5つの部会が設置期限の2年を迎えたため、新規・継続併せて6つ(JASAGから活動費100,000円を補助します)を上限として部会の設置の公募を行います。

- ・ 活動期間は2年です。
今回採択になったものの活動期間は2021年7月から2023年6月までです。
- ・ JASAGの活動支援金は年間10万円です。
- ・ 毎年1回以上JASAGメディアでの成果の発表をして頂くこと(全国大会での発表、部会セッションの実施、または論文誌への投稿)がノルマです。
- ・ 部会をPRすることも条件です。

新規設置にご興味のある向きは、

1. 部会の名称
2. 代表者の氏名・所属・Eメールアドレス
3. 連絡先の氏名・所属・Eメールアドレス
4. 部会の趣旨 A4版1枚程度

を添付の上、5月28日（金曜日）午後7時までに
（ウェブ版では割愛）
へお送りください。

継続の場合でも部会の趣旨等をアップデートしていただく必要があります。

1. 部会の名称
2. 代表者の氏名・所属・Eメールアドレス
3. 連絡先の氏名・所属・Eメールアドレス
4. 部会の趣旨 200字程度
5. パブリケーション・研究会等の開催実績などの参考資料

を添付の上、5月28日（金曜日）午後7時までに
（ウェブ版では割愛）
へお送りください。

学術委員会で部会設置にかかる要望を集約し、審議した上で5月31日（月）午後5時までに連絡担当者宛てに採否を通知します。活動支援金の振り込み手続きは7月中になります。

ご参考

現在9部会あり、以下の4つはもう1年残っています。

ビジネスシミュレーション研究部会（放送大学 白井 宏明）

シリアスゲーム研究部会（北海道教育大学 井門 正美）

経済・法教育のためのゲーミング研究部会（上越教育大学 吉田 昌幸）

持続可能社会構築のためのゲーミフィケーションに基づいた行動デザインの要素解明部会（総合地球環境学研究所 熊澤 輝一）

4. 表彰委員会より

第26回（2021年度）学会賞等候補者推薦につきまして、学会賞等表彰に関する細則に従い、学会賞、論文賞、優秀賞、ならびに奨励賞の候補者の推薦をお願いいたします。

それぞれの賞の対象者および内容については、下記の URL、JASAG ホームページの4月22日新着情報「第26回（2021年度）学会賞等候補者推薦のお願い」、もしくは4月21日に会員向けにお送りしたメールニュースをご参考ください。

この表彰は、2021年3月末までの業績を対象としています。下記の URL などより推薦状をダウンロードの上、2021年6月30日（水）16:00までに事務局まで郵送、FAX または E-mail（書類スキャン）にてご連絡ください。

<http://jasag.org/blog/award/award2021.html>

5. Simulation & Gaming 誌のチーフエディターに就任して

吉川肇子(慶應義塾大学)

このたび、Simulation & Gaming 誌のチーフエディターに就任しました。アムステルダム大学病院（オランダ）の Marlies P. Schijven 教授と 2 人エディター体制です。私が主に ISAGA 関連の論文を担当し、Schijven 教授(eHealth の専門家)が近年増加している医療関係のシミュレーション & ゲーミング関係の論文を担当していくことになります。

JASAG 会員の皆様におかれましては、とりわけ以下のことにご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

1. 査読依頼の受諾および期限内の査読の返還,
2. S&G に掲載されている論文の積極的な引用,
3. S&G 誌への投稿.

よろしくお願いいたします。

6. 会長退任のご挨拶

NPO 日本シミュレーション&ゲーミング学会 会長 鐘ヶ江秀彦

Retirement Greetings from the President

Prof. Dr. Hidehiko KANEGAE, President of JASAG

会員のみなさまへ

第 6 期 (2017/6/1~2019/5/31) 及び第 7 期 (2019/6/1~2021/5/31) の 1991 年に創立された JASAG 30 周年の記念の年、ISAGA 設立 50 周年を含む 2 期 4 年間の会長退任にあたって、全貢献者のお名前を挙げられないものの感謝を申し上げたいと存じます。

新型コロナの世界的なパンデミックによって会員の対面参集の機会が 2020 年に入って春季大会の中止とこれに替わる行事を入れると 2 度ともオンライン形式になってしまいました。致し方無いとはいえ、実際に参加してプレイするセッションや、ゲーミングの夕べを楽しみに毎回参加されてきた会員の皆様と同様に私自身も忸怩(じくじ)たる思いとともに、残念な気持ちのままで十分な会員サービスの補完ができないままでの退任となりましたことを深くお詫び申し上げます。

一旦は中止を決めた春季大会でしたが、しかし、このような困難の中にあっても、浜田良樹委員長のもとで在間敬子理事をはじめとした学術委員のみなさまのご提案とご尽力によって、これに替わる春期全国大会代替行事「社会に広がるゲーミングシミュレーション」を開催できたこと、さらには吉田昌幸運営組織委員長のもとで、2020 年の秋季全国大会「シミュレーション&ゲーミングと教育の近未来」の小林重人理事をはじめとする実行委員会の皆様の大活躍により、直前までの会場を含めたハイブリッド開催の準備を行いつつ最終的にはオンライン開催を成功裡に運営されたことに深く感謝申し上げます。また開催される予定だった 2020 年の夏の ISAGA サマースクールの校長の金子友海学術副委員長には、1 年延期されて今夏開催の準備をありがとうございます。是非会員の皆様もオンラインを含めて参加をご検討ください。

第6期開始直後は4巻分の学会誌刊行の遅延と投稿論文の査読の時間短縮について宿題を背負っておりました。大沼進委員長の総指揮のもとで、この4年間で一気に通常の学会誌の審査と発刊を見事に成し遂げたこと、そのために必要な学会誌編集と査読のシステムを改定して投稿論文数の増加の効果が出てきたこと、しかも、これらの偉業どころか、懸案でもあり、30周年記念事業として決議した過去の全学会誌のJ-stageでのオンライン公開に漕ぎ着けたことに、大沼進委員長・菱山玲子副委員長、松田稔樹委員をはじめとする学会誌編集委員のみなさまには言葉では尽くせぬほどに感謝しています。誠にありがとうございました。

なお、この学会誌の刊行スピードの回復は、論文掲載数とともに投稿論文数の回復にも寄与しています。とはいえ、会員の皆さまの大会への参加と発表継続とともに、学会誌への投稿論文の提出は継続的に切にお願いする次第です。出口弘委員長と表彰委員会の井門正美委員と兼田敏之委員には学会誌冊数が増えたために審査の負担が増えてしまいつながりながらも絶えることのない表彰を十二分にご審議いただきましたことに厚く感謝申し上げます。

このニュースレターも何十回目かと思いますが、JASAGからのニュースレターの発行回数の劇的な増加と情報の速さについては、会員のみなさまが最も良く感じられていることかと思えます。杉浦淳吉委員長のもとでの広報委員会の皆さまのご尽力には本当に頭が下がります。深く感謝を申し上げます。そして、学協会関連からの情報提供や連絡業務などについては、一部の任命拒否に大揺れの学術会議との大変な連携と連絡を密にご担当いただいた坂元章理事、JASAGが所属する横幹連合との連携を繰り返し何度もご担当いただいた白井宏明理事のお二人に厚くお礼を申し上げます。

ところで、副会長でもある吉川肇子委員長ならびに国際学術・ISAGA50周年特別タスク・フォーラムの土谷茂久委員には重責を担っていただき、健全なS&Gの科学の維持と発展のためには不可欠な国際的・政治的な交渉を含めて複雑ないくつもの国際連携案件の交渉をはじめとして、特にISAGA50周年の記念大会においても委員がワルシャワ大会に参加してJASAGの貢献と関連国際学会との連携を非常に深めることができましたことに重ねてお礼申し上げます。また、この委員会を中心にJASAGが支援を行い、浜田良樹学術委員長が連名大会長として大活躍されたことで、無事49th ISAGA2018(バンコク)大会の大成功とプロシーディングスの発刊と共に、主催団体のThaiSimのISAGA加盟についても無事達成できたことにも深く感謝する次第です。ご存知の通り、この時の連名大会長で、私も個人的に交流のあったSongsri先生(マヒドン大学・ISAGA元理事・ThaiSim事務局長)がこの4月に癌でお亡くなりました。ご冥福をお祈り申し上げます。

学会が健全であるためには、学会誌と大会、そして研究(部)会を通じた学問の健全さ、学会活動へ参加することの知的な喜びと相互のリスペクトといった健全性、そして会務の運営が健全であることです。副会長の松井啓之委員長をはじめ運営委員のみなさまとともに、豊田祐輔事務局長と事務局を構成した小山田晋氏、亀山裕樹氏、北梶陽子理事には各委員会の幹事役も担っていただきつつ、定款や細則の修正や改定から健全な学会の財務状態の維持、大会費などの決済やWebサービスの更新と管理、理事会の運営や会員への会務連絡など学会の根幹を裏方として大活躍していただきましたことに感謝の言葉もございません。更に開票作業があるため出向かねばならなかったこのコロナの困難な状況にも関わらず、運営委員とともに第8期の理事選挙管理委員会をお引き受

けいただいた市川学理事と荒井祐介理事のご貢献に厚くお礼申し上げます。あわせて、梶秀樹監事と玉田和恵監事にはこの4年間毎年学会の会務の健全かどうかの監査役を担っていただきましたことに厚くお礼申し上げます。運営委員と事務局の活躍によってJ-STAGEへの学会誌の全巻登録費や30周年記念事業費などを準備執行できたとともに、怠りなく持続化給付金の厳正な手続きが承認されたことで学会の財務体質がさらに健全化されましたことは特筆に値すべきことです。繰り返し感謝の言葉もないというのは決して誇張ではありません。

この第6期と第7期には、第5期から引き継いだ将来へ向けてのJASAGの学理の刷新と継続、S&Gを取り巻く環境変化、社会におけるゲーミングによる学習と教育の深化、ゲーミフィケーション、新型コロナの感染予測と政策立案といったEBPMにおけるシミュレーションの社会的意義の拡大、そして会員サービスの向上へむけてのロングランで課題とその方向性を会員と共に議論を行う役割を田名部元成委員長のもとで委員会のみなさまに中長期課題対策タスク・フォースとして活動を継続していただいております、この点は他の学会にないJASAGの会員コミュニティの良さと距離の近さを、例えば、「ゲームをプレイしなきゃJASAGではない」といったことを毎回のシンポジウムやワークショップを通じて認識させられたこと、またこのような機会をオープンに開催していただけていることに一会員としても非常に嬉しく、会員であることを誇りに思い多めに感謝しています。

最後になりましたが、JASAG30周年の記念事業のもう一つの柱は、これまで判断が分かれていたJASAGフェローの認定でした。運営委員会による定款と関連する規則や細則などの整理、理事会での議論と議決、事務局によるフェロー対象者の選定作業など膨大な作業を白鳥令委員長のもとでフェロー選考委員の市川新委員のご尽力は筆に尽くすことができないほどです。JASAG30周年を経て、これまでの発展にご尽力されてきた多くのフェローにS&Gの巨匠達を誇りとすることができました。誠にありがとうございました。

この6期と7期は、JASAG30年、ISAGA50年、そして長年にわたってS&Gの調査研究をご支援いただいている公益財団法人科学技術融合振興財団(FOST)の25周年が重なる非常に記念すべき期間でした。そのご厚意誠にありがとうございます。このFOSTの襟川陽一理事長は本学会の理事もお引き受けいただいた上でフェロー選考委員と表彰委員にもご尽力を賜りましたことに重ねてお礼を申し上げます。

これまでの4年間、会員のみなさまのご信頼を回復できるように、不十分なところも多々ありましたが、会員のみなさまと共に、理事・委員一同とともに事務局一同、ことに豊田祐輔事務局長の大変なご尽力によって、国際文献社の優れたサポートに感謝しつつ、目標とした健全な会務運営と会勢回復が少しは達成できたのであれば望外の喜びです。

困難な時期が続きますが、どうか今後とも第8期の新会長、新理事のもとでも、JASAGへのご支援のほどをよろしくお願いいたします。

(2021年5月5日)

7. 学術委員長からのご挨拶

学術委員長 浜田良樹

会員の皆様へ

今回の春期大会をもって、2019年6月からの任期2年が終わります。まともに動けたのは最初の1年だけでした。2020年春期大会はいったん中止、その後会員の皆様の要望を受けて「代替行事」を開催と異例の展開をたどりました。2020年秋期大会は上越教育大学にて会場も、ゲーミングの夕べの大広間まで確保するなど万全の準備をしていたにも関わらず、直前で感染状況が悪化し全面オンライン化を余儀なくされ、組織委員長の吉田先生以下多くの方に迷惑をかけてしまいました。まことに残念であり遺憾であるとしか申し上げられません。会員の皆様にはご不便をおかけしました。

今、世界中の学会が同様の試練に遭っています。ただ、世の中の圧倒的多くの学会はパワーポイントでのプレゼンを聞くというセッションが大勢を占めていたらしく、それほど支障なくオンラインに移行できました。ポストプロシーディングスに権威があり、それに論文を収録することが事実上の目標となっており、学会に出席して説明することは「ついで」というようなケースも多々あるようです。確かに、コロナ前の研究者は旅費を使いすぎていました。今後の学会運営はハイブリッド化が一層進むでしょう。

でも、ちょっと思います。Zoom会議は手軽ですが、会議に参加しているんだという意識も失われます。元々知り合いなら何とかなるけれども、新しい人と出会い、感情を共有するという事は難しい。学会はアカデミックな人のつながりと知を新陳代謝していく場であるはずです。手放しのIT礼賛には賛成できません。

JASAGのような五感による実演、感動の共有を必要とする学会だからこそ、実際に会うことは大事だと思います。そんな願いを込めて、2021年秋大会は11月下旬に九州産業大学（福岡市）で開催されます。会員の皆様、福岡で再会しましょう！と申し上げ、7期学術委員会のご挨拶といたします。

8. 中長期課題対策タスク・フォース(TF)委員長より

中長期課題対策タスク・フォース委員長 田名部元成

2020年度秋期全国大会（2020年12月5日）において、「JASAG 中長期課題討論会」としてシンポジウムをオンライン開催しました。討論会では、冒頭40分程度、座長からTFのこのこれまでの議論と理事会メンバーとの討論会（2020年9月21日）の結果の要約が紹介されました。検討項目として挙げられたのは、(1)新規会員の獲得（会員の裾野の拡大、企画コンペ、学会誌の活用）、(2)既存会員の満足度向上（大会発表の意義を高める、ゲーミングへの理解促進、ゲーミング創作知の普及）、(3)体制の見直し（理事会の多様性確保、学会多様性の認知、アウトリーチ活動、戦略的学術委員会）、(4)学会大会のあり方（ニューノーマル時代への対応、ゲーミングの夕べオン

ライン, VR の活用), (5) 学界におけるプレゼンス向上 (学術的探究, 心理的ポジショニング, その他のプレゼンス向上策), (6) その他 (ゲーミングの普及啓発のあり方, 学会のスタンス, ファンディング, オンライン授業対応) の6つです.

当日は, 24名の参加が, Zoom のブレイクアウト機能により3つのグループに別れて, より詳細のディカッションを行いました. ルーム1では, 大沼理事をファシリテータとして上記(5)をテーマに, ルーム2では, 鐘ヶ江会長をファシリテータとして上記(6)をテーマに, そして, ルーム3では, 松井理事をファシリテータとして上記(4)をテーマに30分程度のディスカッションが行われました. なお, ディスカッションは, Google Jamboard というホワイトボード Web アプリを使って行われました. その後, 各グループでの議論の様子が各ファシリテータから報告され, 全体ディスカッションにおいて, 活発な意見交換が行われました. そのなかで提示された「ゲームをしなければ JASAG ではない!」は, JASAG の特徴を言い表す標語として, 多くの参加者から支持されていました.

現在 TF では, これら討議結果を含む全体の検討結果の取りまとめを行っており, その要約は, 今後, 全国大会等で会員の皆様にお伝えしていく予定となっております. また, 検討結果のうち重要な事項については, 理事会各委員会および研究部会で具体的アクションをとっていくことになっています. ぜひ, ご期待いただきたいと思います.

9. 訃報

ThaiSim の Songsri Soranasthaporn 先生 (マヒドン大学所属) が 2021 年 4 月 24 日にご逝去されました.

Songsri Soranasthaporn 先生は, 長年にわたって Thai の JASAG にあたる ThaiSim の事務局長を務められ, ISAGA (International Simulation And Gaming Association) の元理事としてもご活躍されました. また, JASAG の 2017 年度秋期全国大会 (北海道科学大学) において, 「ゲーミングのタベ」や国際セッションを開催するとともに, JASAG が支援した第 49 回 ISAGA 年次大会 (2018 年) を組織委員会共同委員長として成功裏に収めるなど, シミュレーション&ゲーミングへ多大な貢献をされました.

ここに謹んで哀悼の意を表します.

10. 事務局より

会員数（2021年5月10日現在）

正会員	228
学生会員	35
機関会員	2
法人会員	0
特別賛助会員	2
名誉会員	1
合計	268

年会費のご納入、ならびに学生ではなくなった学生会員については正会員へ会員種別のご変更を行っていただくようお願いいたします。

2021年5月11日に配信しましたニュースレターにおいて、学会センターの連絡先に誤りがございました。電話とFAXの番号につきまして、以下の赤字の部分のとおりです。お詫びして訂正させていただきます。申し訳ございませんでした。2021年5月12日 広報委員長 杉浦淳吉

NPO 法人日本シミュレーション&ゲーミング学会ニュースレター（2021年5月11日発行）	
編集広報委員会杉浦淳吉	NPO 法人日本シミュレーション&ゲーミング学会事務センター
発行 NPO 法人日本シミュレーション&ゲーミング学会	〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5
JASAG ホームページ： http://www.jasag.org/	Tel.(03)6824-9370Fax.(03)5227-8631
JASAG 全般に関するご意見・質問等： secretary@jasag.org	担当：近松（ jasag-post@bunken.co.jp ）
